

市民が集まり、憩い、楽しめる緑豊かな場所にいたしましょう



森の中の高知駅



高知を愛する皆様へ（「お知らせ」令和4年5月号）

令和4年5月1日

4月10日（日）の共同作業日、好天に恵まれて8人ものボランティアが集いました。南口電停横の「みんなの庭」の手入れがはかどって、取り除いた雑草などを入れる50リットルゴミ袋がいくつも積み上がりました。有難いことにいつも市が回収してくれます。5月の活動日は15日（日）09:00～10:30、6月は12日（日）の予定です。

〇トピックス：

- 4月11日（月）に高知市みどり課を訪問しました。去年枯死した南口電停脇のヤシの木の植え替えについては、「来年春のNHK朝ドラに牧野富太郎博士が登場するのは良い機会だから、駅前に博士ゆかりのサクラを植えるなどはいかがでしょうか？」と提案しておきました。
- 「みんなの庭」はミニ植物園です。パンジー・ビオラ・ノースポール（写真下左）、アヤメ・紫蘭（写真下中央）、咲き始めたシャクヤク（写真下右）など楽しめます。他にもペチュニア、ナデシコ、キンセンカ、十二単、ローズマリー、サツキ などなど。百聞は一見に如かずですよ。ぜひ現地にお越しください。
- 「お知らせ」の読者である市会議員さんから、思いがけなく郵便切手の差し入れがありました。助かります。有難うございました。



駅前緑化活動はご賛同の方々のご厚志で維持されております。引き続き皆様のお力添え（花苗持ち寄り、勤労奉仕、ご寄付など）をお願い申し上げます。

♥森の中の高知駅♥ 幹事連絡先：〒780-0042 高知市洞ヶ島町1-11
中田昌志 携帯電話：090-8849-3651 E-mail：m.nakata1941@gmail.com
公文敏雄 携帯電話：090-7016-3743 E-mail：kumont2@yahoo.co.jp
ホームページ： <http://mori-kochi-eki.jimdo.com/>

取引銀行：四国銀行よさこい咲都支店「森の中の高知駅 ナカタマサシ 代表中田昌志」名義 普通 0709695

みどりを「キキリムシ」から守ろう

高知の風土に合うのか、キキリムシという生き物がまちに住み着いて居心地よさそうにしています。せっかく育った木を、惜しげもなく伐採あるいは強剪定してしまうムシです。

実際に見るには**高知城公園**に行ってみましょう。毎年のように200本ほどの梅が咲いて市民を楽しませてくれる**「梅の段」**ですが、最近訪ねたらいつもと様子が違いました。そしてこんな立て看板が。（写真）



発注者の高知県教育委員会に訊いてみたら、お城を守る防火施設（地下貯水槽と地上ポンプ室）の建設工事中で、建坪およそ39平方メートル、建屋の高さ5メートル。工事のために梅の木15本を除去（廃棄）したうえに、工事車両の邪魔になるとして遊歩道脇の木も何本か伐ったよし。

防火設備が重要なのはわかりますが、この場所でなければならなかったのか、緑や景観の保全をどうするのか、などについて県議会でどれほど議論されたかは定かではありません。

お城南東の**「丸の内緑地」**も工事ですっかり景観が変わりました（横の写真）。

うっそうとした森が、まるで運動グラウンドのようになってしまいました。残った木々も強剪定されてなんだか骸骨の林立。お城が下からよく見えるように、そしてイベントがやりやすくなるようにという理由付けかと思われる。それなら、自然を損なうのではなく、県庁の建物をこわして移転するほうがよほど上策ではないでしょうか。



新図書館オーテピアのあたりは、もともと立派な木が立ち並ぶ追手前小学校でした。わずかに残った**「西敷地」**も、「広場に」という声を黙殺して、「経済効率」優先の箱モノを建てようと目論んでいます。人々が憩うことができる空間のほうが真の「有効利用」だと思うのですが・・・。

以上